

広島空港の利用状況について

空港振興課

1 平成30年度の路線別利用状況

(1) 国内旅客

平成30年7月豪雨災害（7月単月で対前年度比72.8%）や9月発生 of 北海道胆振東部地震（札幌線については9月単月で対前年度比70%）等による減はあったものの、成田線が8月から1便復便したこと、羽田線の機材大型化による提供座席数の増加により、対前年度比99.8%に留まった。

（単位：人，%）

路線	区分	平成30年度 (30年4月～31年3月)	平成29年度 (29年4月～30年3月)	対前年度比	備考
東京	搭乗者数	2,048,297	2,053,032	99.8	H29.10.29～1便増便 H30.10.28～1便減便 H31.2.1～1便復便
	搭乗率	73.5	74.2		
成田	搭乗者数	212,525	212,350	100.1	H30.1.16～1便減便 H30.8.1～1便復便
	搭乗率	77.4	73.7		
札幌	搭乗者数	152,025	154,836	98.2	
	搭乗率	64.4	67.7		
仙台	搭乗者数	78,886	81,021	97.4	
	搭乗率	79.6	82.3		
沖縄	搭乗者数	137,494	136,005	101.1	
	搭乗率	71.0	69.2		
その他国内	搭乗者数	6,311	4,567	-	
	搭乗率	73.7	72.3		
国内線合計	搭乗者数	2,635,538	2,641,811	99.8	
	搭乗率	73.2	73.7		

(2) 国際旅客

平成30年7月豪雨災害による影響はあったものの、平成29年10月からのシンガポール線の新規就航や中国路線の好調により、対前年度比105.7%となった。

（単位：人，%）

路線	区分	平成30年度 (30年4月～31年3月)	平成29年度 (29年4月～30年3月)	対前年度比	備考
ソウル	搭乗者数	58,771	61,959	94.9	H30.8.27～2便減便
	搭乗率	75.8	61.7		
中国路線 大連・北京	搭乗者数	42,209	39,491	106.9	平成28年冬スケジュールから冬期は週4便、夏期は週5便で運航されている。
	搭乗率	57.3	54.4		
中国路線 上海・成都	搭乗者数	69,262	65,827	105.2	H30.3.25～ 成都への延伸を休止
	搭乗率	77.5	72.9		
中国路線 (小計)	搭乗者数	111,471	105,318	105.8	
	搭乗率	68.4	64.7		
台北	搭乗者数	96,635	99,038	97.6	
	搭乗率	80.3	82.4		
香港	搭乗者数	47,415	47,686	99.4	
	搭乗率	84.5	84.7		
シンガポール	搭乗者数	33,461	15,558	-	H29.10.30 就航 週3便 H31.1～2 週1便期間運休
	搭乗率	72.5	76		
合計	搭乗者数	347,753	329,559	105.5	
	搭乗率	75.1	71.6		
その他海外	搭乗者数	4,432	3,733	-	
	搭乗率	78.5	59.7		
国際線合計	搭乗者数	352,185	333,292	105.7	
	搭乗率	75.1	71.4		

(3) 旅客合計

災害等の影響はあったものの、旅客合計の搭乗者数は対前年度比100.4%と辛うじて上回ったものの、わずかに300万人を割り込んだ。

（単位：人，%）

路線	区分	平成30年度 (30年4月～31年3月)	平成29年度 (29年4月～30年3月)	対前年度比	備考
旅客合計	搭乗者数	2,987,723	2,975,103	100.4	
	増加人数	12,620			